

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年5月18日
【会社名】	岡谷電機産業株式会社
【英訳名】	OKAYA ELECTRIC INDUSTRIES CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 社長執行役員 山田 尚人
【本店の所在の場所】	東京都世田谷区等々力六丁目16番9号
【電話番号】	03(4544)7000(代表)
【事務連絡者氏名】	上席執行役員管理本部副本部長 黒崎 政道
【最寄りの連絡場所】	東京都世田谷区等々力六丁目16番9号
【電話番号】	03(4544)7000(代表)
【事務連絡者氏名】	上席執行役員管理本部副本部長 黒崎 政道
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成30年5月18日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

減損損失の計上

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社長野事業所（長野県岡谷市）における固定資産につき、将来の回収可能性を勘案し、減損損失として336百万円を計上いたしました。

関係会社株式評価損（連結子会社）の計上

「金融商品に関する会計基準」に基づき、当社連結子会社であるOKAYA LANKA (PRIVATE) LIMITEDの財政状態等を勘案し、関係会社株式評価損として243百万円、関係会社貸倒引当金繰入額として124百万円を計上いたしました。

関係会社株式評価損（持分法適用関連会社）の計上

「金融商品に関する会計基準」に基づき、当社連結子会社である当社持分法適用関連会社であるT O C キャパシタ株式会社の財政状態等を勘案し、関係会社株式評価損として87百万円を計上いたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響

当該事象により平成30年3月期の単体決算において、793百万円を特別損失に計上いたしました。いずれも連結決算への影響はありません。